



共立印刷株式会社
2020年3月期
第2四半期決算説明会

2019年12月13日

KYORITSU PRINTING CO., LTD.

代表取締役会長 野田 勝憲

01 経営戦略

代表取締役社長 佐藤 尚哉

02 業績の分析

03 資金計画

04 市場動向

05 事業戦略

06 業績予想

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

01

経営戦略

当たり前のこと徹底して取り組み、継続していく。

経営戦略

新しい事への挑戦

市場ニーズを 的確にとらえる

- 印刷、加工工程に固執せず、完成した製品を安全に保管するスペースの提供、在庫の管理、発送業務までまとめてお任せいただけるサービス
- 必要な時に、必要な数量を、必要な場所に届けるサービス
- 個人情報関連媒体の更なるきめ細やかなサービス

ワンストップ 生産体制の確立

- 制作、印刷、製本・加工に加えて、製品保管、在庫管理、梱包、出荷まで一連の工程を一括して受注
- 製品の在庫を保管・管理することにより、お客様の負担軽減や物流コスト削減などのメリットを提供

個人情報関連 の更なる充実

- お客様の販促方法として、圧着DM、メーカーDMなど幅広い仕様提案に加えて、消費者ごとに異なる内容を掲載することが可能なフルオンデマンド印刷への取り組み
- 各消費者の自宅へ、必要な時に、必要な媒体をお届けする取り組み

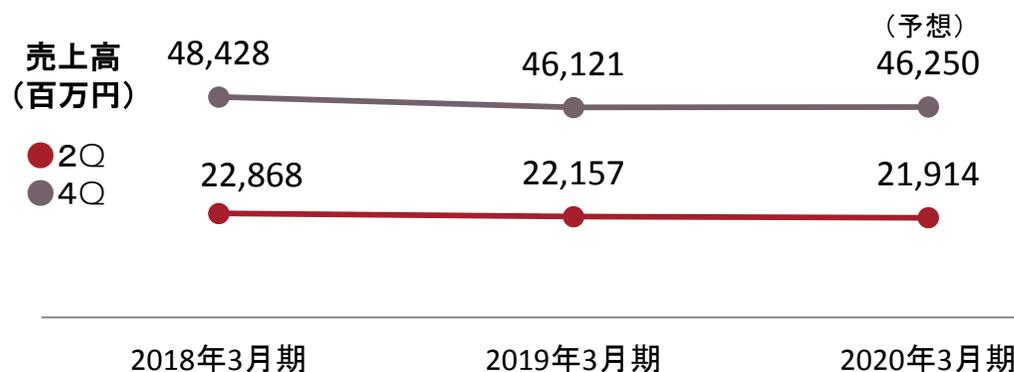
02

連結業績の推移

折込チラシや雑誌類の受注量減少に加えて、労務費や物流費など製造コストが増加
新規受注獲得、DM関連媒体の受注が堅調なもの、受注単価下落が続いている

業績の分析

連結業績 (百万円)	2019年3月期 2Q実績	2020年3月期 2Q実績	対前年同期 増減	前年同期比
売上高	22,157	21,914	▲243	▲1.1%
営業利益	567	458	▲109	▲19.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	323	151	▲168	▲52.3%



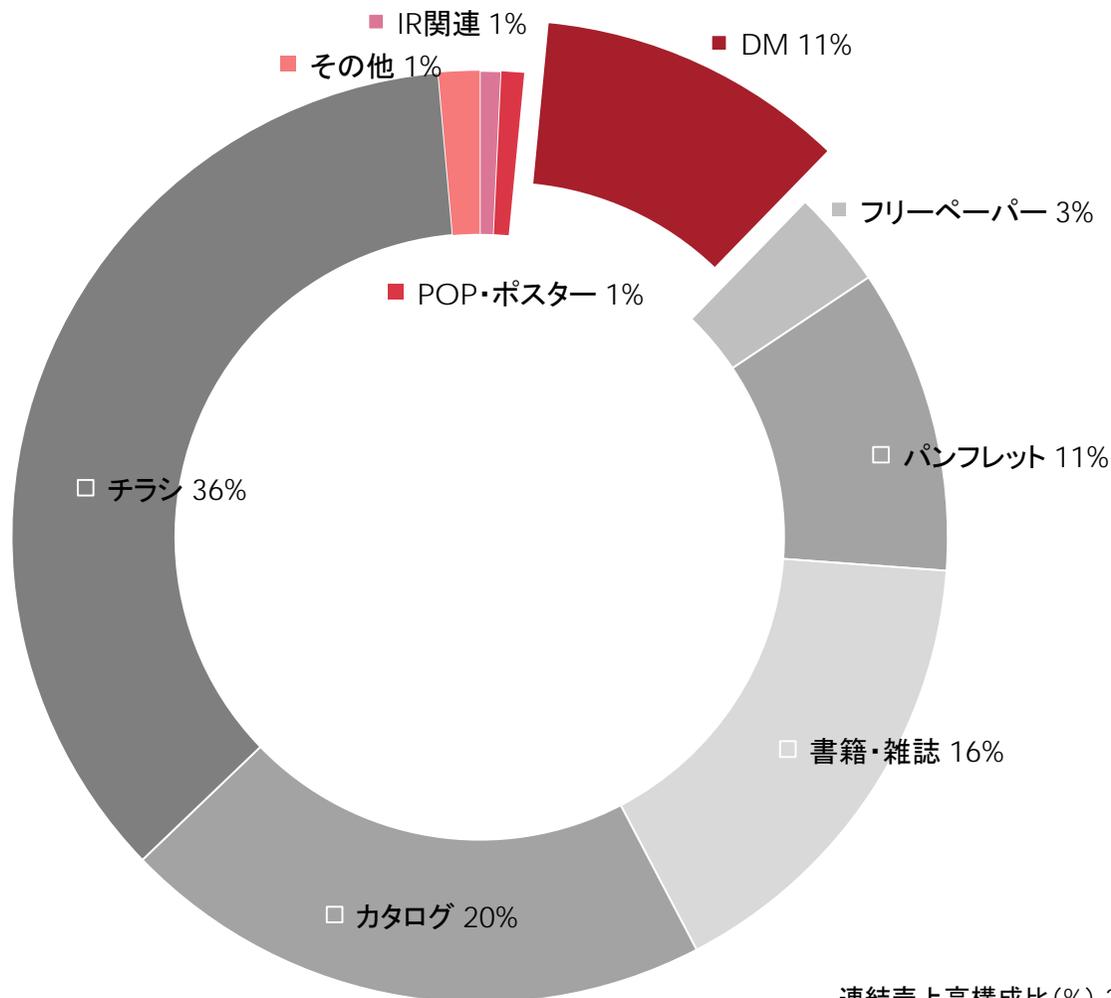
02

媒体別 2Q連結売上高構成比

業績の分析

- ・主力事業86% 国内最大規模拠点での大ロット印刷:品質の高い安定的サービスを提供し、シェア拡大
- ・**ダイレクトメール、他 14%** 多品種小ロット対応の付加価値印刷:対応設備の充実、管理体制の構築により新規拡販

過去3期 DMの構成割合	
37期	3%
38期	7%
39期	9%
40期 2Q	11%



連結売上高構成比 (%) 2020/03 2Q

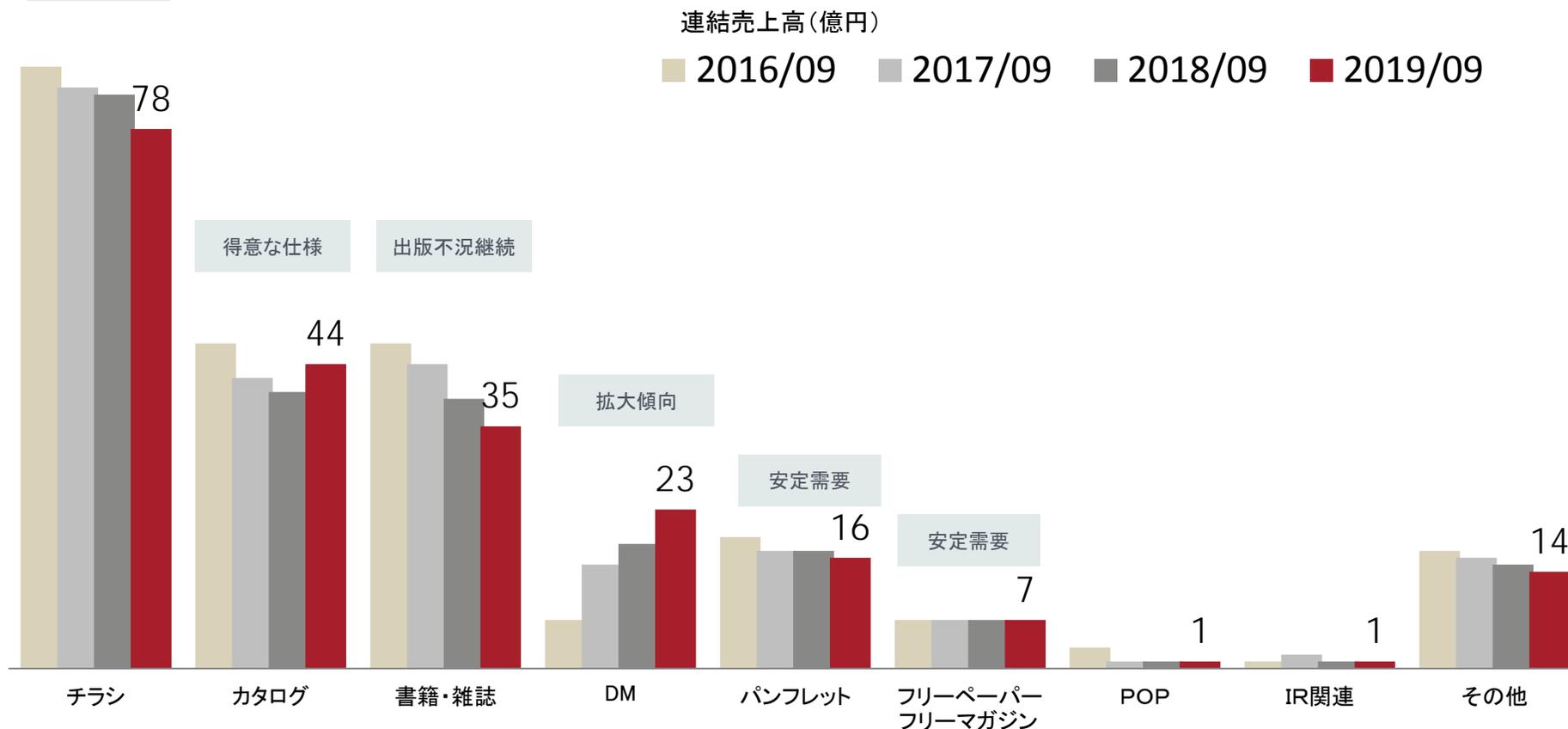
02

媒体別 2Q連結売上高4期比較

- ・チラシは主力製品 ・カタログは製本まで大ロット一貫生産の得意とする仕様 ・書籍雑誌は出版不況継続
- ・DMは提案力強化、新工場稼働で急成長 ・フリーペーパーは安定需要 ・IR関連は対応評価で堅調

業績の分析

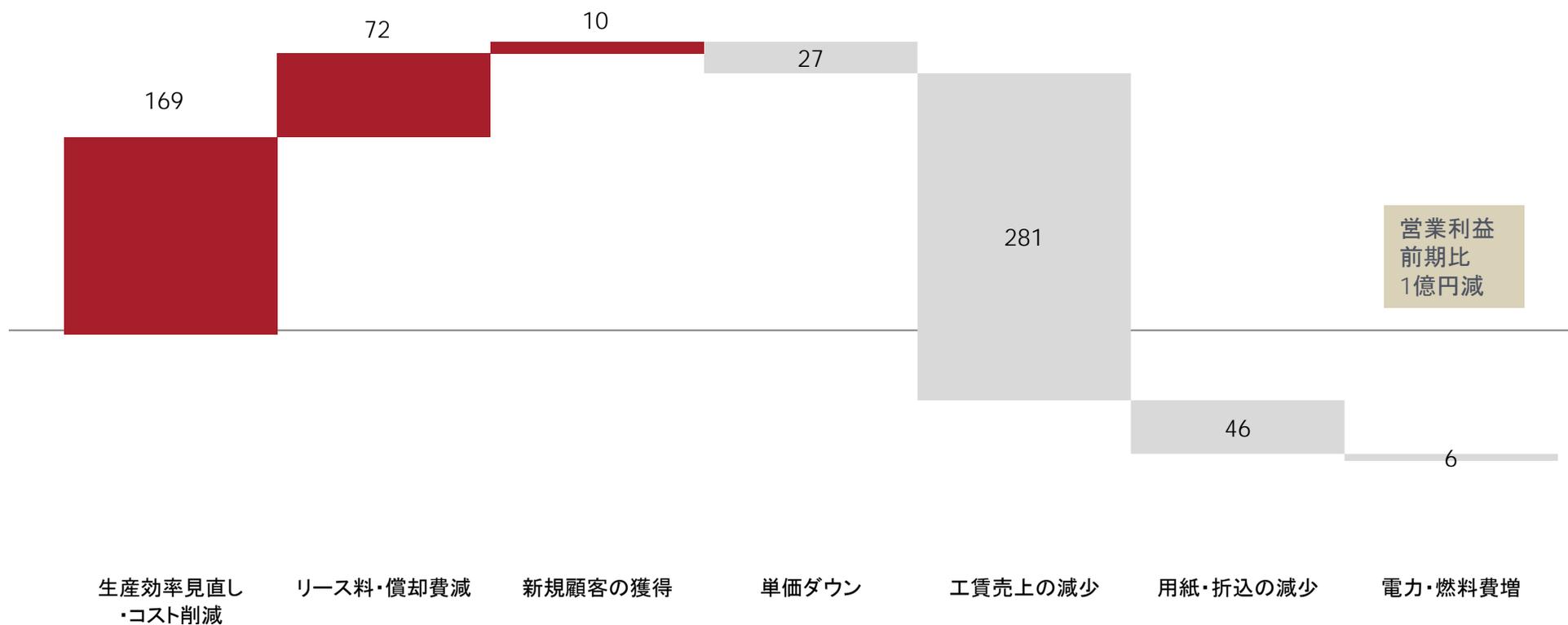
主力製品



02

2Q連結営業利益の増減

業績の分析

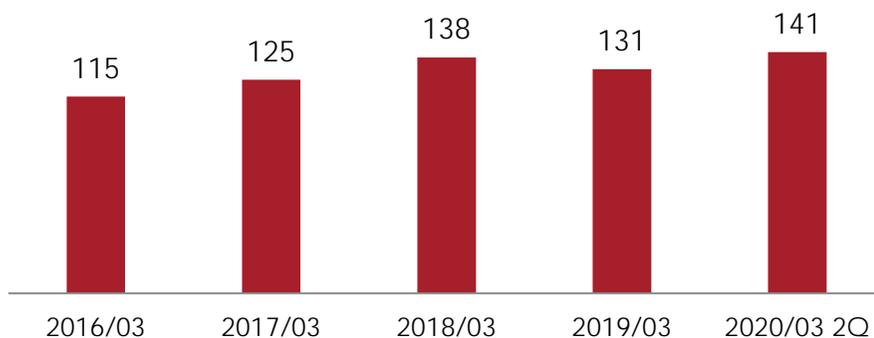


03

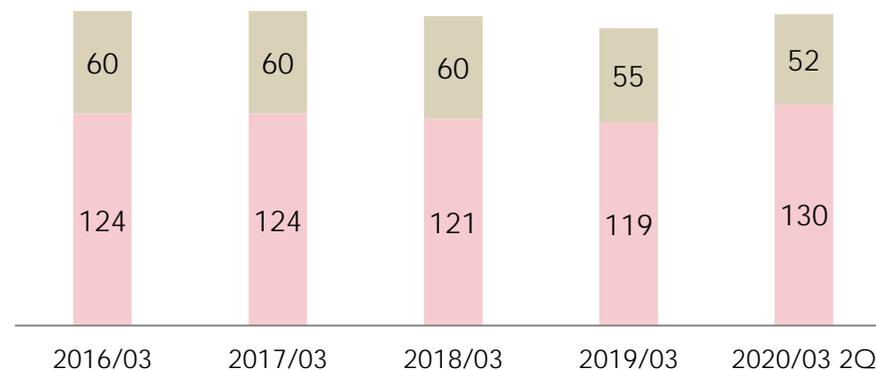
資金計画

資金計画

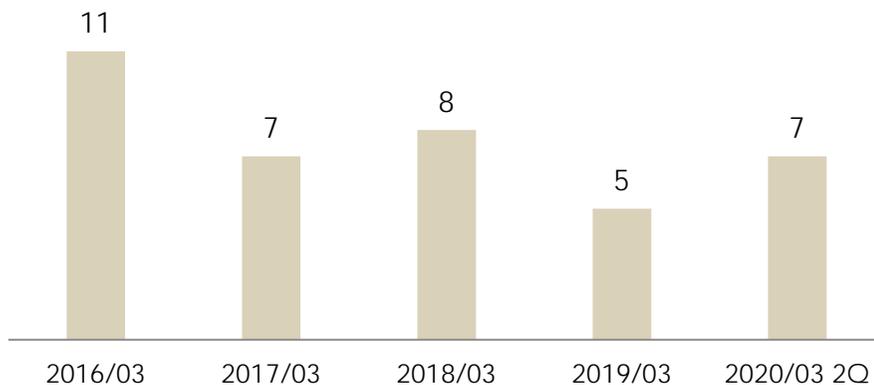
■ 現金及び預金(億円)



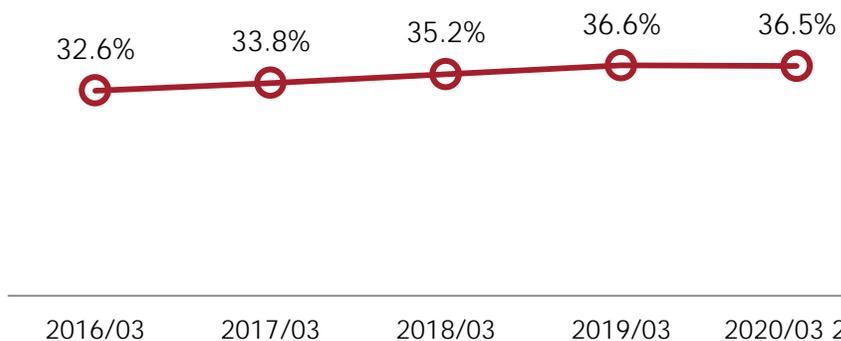
■ 借入金 ■ リース債務(億円)



■ 設備投資額(億円)



○ 自己資本比率(%)

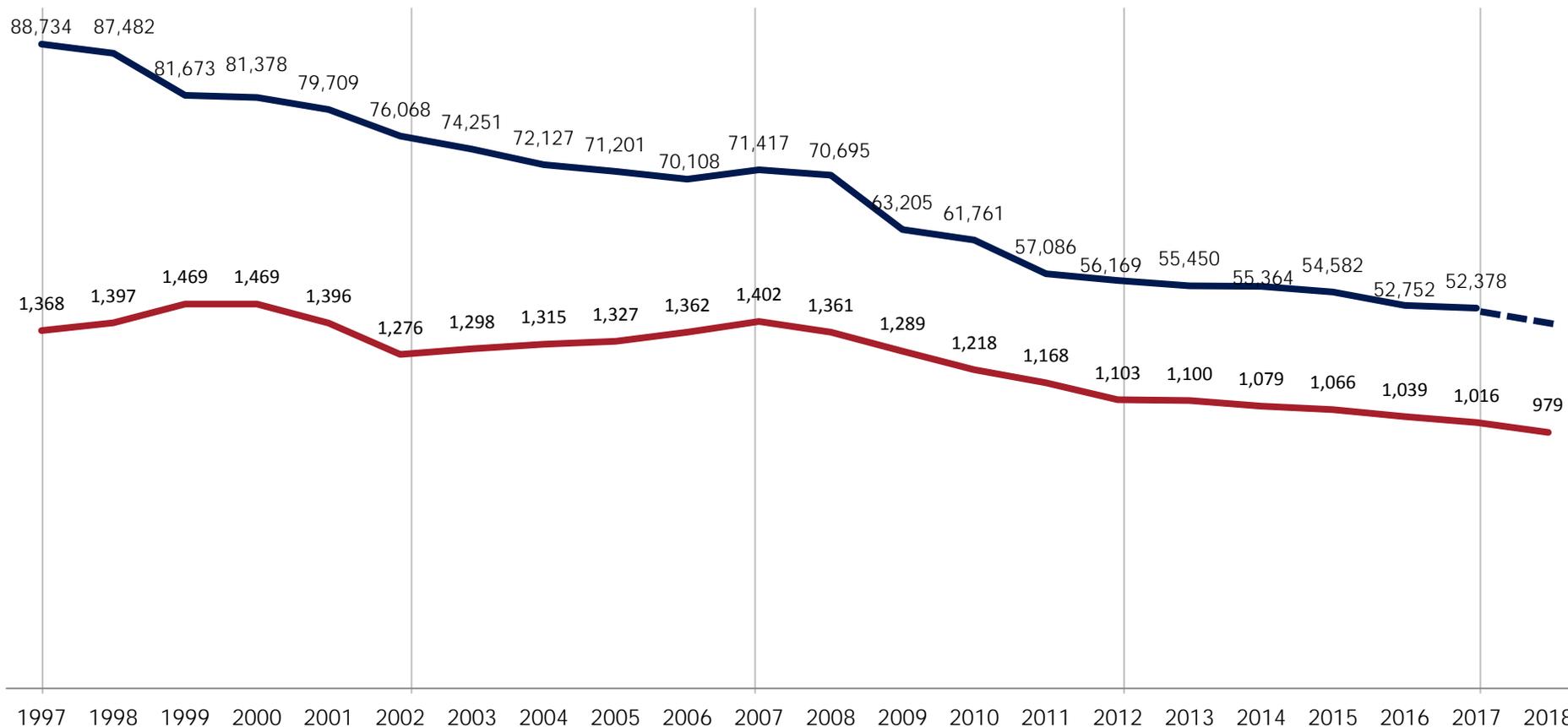


04

印刷市場の動向

印刷市場は1997年には9兆円近い市場でしたが、現在は5兆円台まで市場が縮小しています。
また、全国の輪転機設置台数は、廃業等により2000年に1,469台あったものが、2018年には979台まで減少しています。

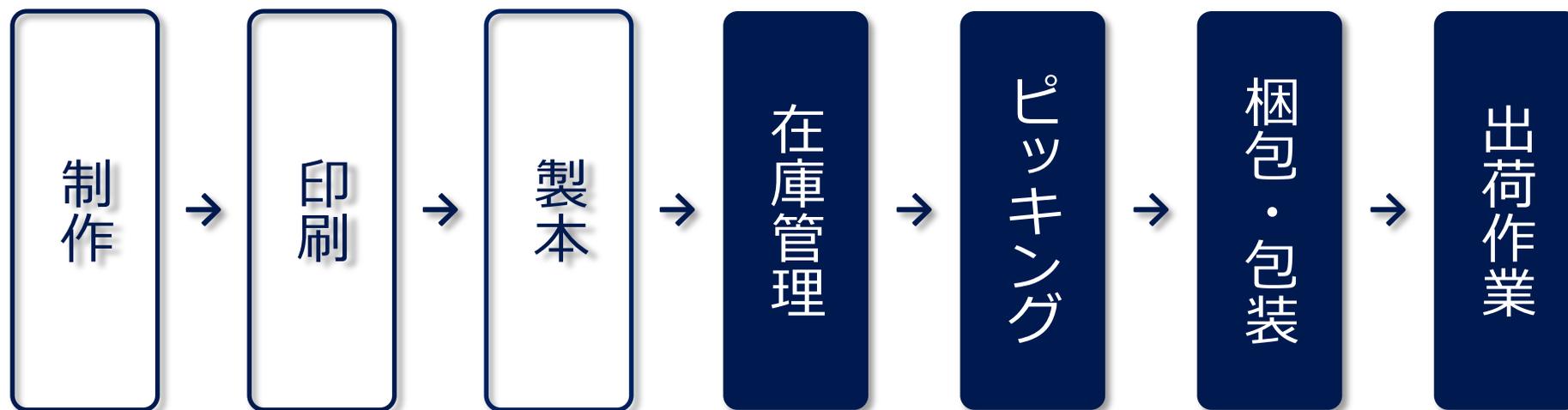
市場の動向



05 事業戦略

事業戦略

制作からピッキング・物流までトータル管理し、
印刷関連のあらゆる業務を総合的にご提案



元データの
管理

印刷事業

物流事業

05

事業戦略

物流管理体制をととのえ、関連事業の受注拡大を目指す。

事業戦略

在庫管理

製品の数量を管理し、大切に保管。適正在庫を維持することにより、お客様は在庫の無駄や在庫切れをなくすることができます。

本庄ロジスティックセンター (仮)



ピッキング

保管してある在庫のうち必要なものを必要な数量取り出します。

出荷作業

発送依頼に基づき、ピッキング、必要な加工、必要な梱包を行った製品を随時発送します。

梱包・包装

ピッキングした製品をまとめて1セットにし、宛名台紙をつけて包装するという作業を行います。

05 物流事業実績(1)

事業戦略

工具・オフィスカタログ

年2回製造

主にあらゆる法人のお客様が
各オフィスや店舗で使用

年間	9月頃150万部	●一斉発送100万部	●保管・管理発送50万部
約300万部	2月頃150万部	●一斉発送100万部	●保管・管理発送50万部

全21種のカタログ（春号11冊・秋号10冊）

- ・必要なカタログにお客様の宛名台紙をつけ、ラッピング後発送。
- ・8種類以上必要なお客様には、必要なカタログをピックアップし、ダンボール詰め後発送。

05 物流事業実績(2)

事業戦略

介護用品カタログ

年2回製造

主に、各介護用品取扱店に設置され、必要なご家庭に配布

年間
約70万部

9月約44.6万部

3月頃約25.4万部

A4無地版

A4名入れオリジナル版

A5無地版

A5名入れオリジナル版

随時必要なカタログを必要数ダンボール詰め後発送

- ・冊子中身を本庄工場で印刷、各取扱店ごとの名入れオリジナル表紙を情報出力センターでオンデマンド印刷。
- ・冊子中身と、表紙を児玉第7工場で製本。
- ・現在は本庄第3工場、仕分け・ダンボール詰め作業後発送。
- ・2日に1回のペースで出荷指示が入り、その都度対応。

06

業績予想

業績予想

厳しい経営環境は継続しますが、新規拡販活動や社会環境の変化に合わせた事業構造の再構築に努め受注拡大と利益確保をめざします。

	2019/03(実績)	利益率	2020/03(予想)	利益率	前期比増減	増減率
売上高	461 _{.2億円}	—	462 _{.5億円}	—	1 _{.3億円}	0 _{.2%}
売上総利益	56 _{.7億円}	12 _{.3%}	55 _{.7億円}	12 _{.0%}	△1 _{.0億円}	△1 _{.7%}
営業利益	12 _{.1億円}	2 _{.6%}	11 _{.0億円}	2 _{.3%}	△1 _{.1億円}	△9 _{.0%}
経常利益	10 _{.0億円}	2 _{.1%}	8 _{.8億円}	1 _{.9%}	△1 _{.2億円}	△12 _{.0%}
親会社株主に 帰属する 当期純利益	6 _{.3億円}	1 _{.3%}	4 _{.8億円}	1 _{.0%}	△1 _{.5億円}	△23 _{.8%}

06

配当予想

業績予想

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な資金を確保しつつ、株主の皆様へ安定的な配当を行うことを配当方針としています。

	2016/03	2017/03	2018/03	2019/03	2020/03(予想)
1株当たり 中間配当金	5 円50銭	6 円50銭	6 円50銭	4 円00銭	3 円50銭
1株当たり 期末配当金	6 円50銭	6 円50銭	6 円50銭	4 円00銭	3 円50銭
1株当たり 年間配当金	12 円00銭	13 円00銭	13 円00銭	8 円00銭	7 円00銭
配当性向	39 .8%	45 .4%	42 .7%	60 .6%	66 .1%
配当利回り	4 .2%	3 .9%	3 .6%	3 .5%	

■ 会社概要

商号 共立印刷株式会社

事業内容 総合印刷業

本社所在地 東京都板橋区清水町36-1

営業所 札幌／名古屋／大阪／高松／福岡

従業員数 809名(連結)

資本金 33億5,902万円

上場取引所 東京証券取引所市場第一部 7838

■ 役員

代表取締役会長兼CEO 野田 勝憲

代表取締役社長兼COO 佐藤 尚哉

取締役副社長 中井 哲雄

取締役 船木 敏勝

取締役 景山 豊

社外取締役 藤本 三千夫

社外取締役 亀井 雅彦

常勤社外監査役 川尻 建三

社外監査役 窪川 秀一

社外監査役 中村 恵一郎

■ お問い合わせ

執行役員管理本部長 田坂 優英

TEL 03-5248-7801

URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>